

スマートフォン決済アプリ による収納の導入

～ 市税等がPayPayなどで納付できます！ ～



市税総務課・保険課・保育課・学校安全課・給排水業務課・市民税課・資産税課

これまでの納付方法

- ・金融機関、市施設等での窓口納付
- ・指定金融機関からの口座振替
- ・コンビニエンスストア収納

さらに便利にするために ⇒ **スマホ決済の導入**

スマホ決済で納付できるもの

- 市民税・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税
- 国民健康保険料
- 保育所保育料
- 学校給食費
- 水道料金・下水道使用料

スマホ決済導入の背景

- 1 スマホ決済に対する市民のニーズの高まり
- 2 コンビニエンスストア収納と同じ仕組みを利用できる
- 3 新型コロナウイルス感染症対策としての効果

スマホ決済導入にあたっての課題

収納データ処理のためのテスト費用や時間がかかる。

< 解決策 >

1. 民間提案により、既存のコンビニ収納のシステムを活用。
2. 小田原市と全く同じシステムを利用した先行自治体のスマホ決済の導入事例を確認したこと。

スピード感をもって市民のニーズに対応することができた！



小田原市の市税等が

PayPayで
納付できます!

5月1日(土)
から!

必要なものは「スマートフォン」と「PayPayアプリ」だけ!
PayPayアプリのダウンロードはこちら▶



小田原市の市税等が

LINE Payで納付可能に

ぜひ「LINE Pay」を使ってみてください!
登録がお済みでない方はこちらから。
LINEアプリ内ウォレットタブ上部からも登録できます。▶



小田原市の市税等が

5月1日(土)から

スマホでいつでもどこでも簡単納付!

「はまPay」で納付できます!

「ゆうちょPay」でも納付できます!

はまPay、ゆうちょPayによるお支払い後の店頭等での二重の納付にご注意ください。

【対象】市県民税(普通徴収) 固定資産税・都市計画税



スマホ決済実績(令和4年3月末現在)

利便性の向上!
効果が非常に大きい!

合計 21,239件

¥326,345,085円

終わりに～市民の利便性の向上

- ・スマホ決済のメリット

- 1 自宅で簡単に納付ができる。
- 2 窓口の開設時間や休日など、納付場所の都合に左右されない

- ・納付方法を拡充して、市民の利便性を向上させることにより、納付の遅延防止につながる効果が得られると考えている。